

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和3年4月7日(水)午後1時30分から午後2時10分までの間

第2 出席者 西山委員長(司会)・古谷委員・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・組織犯罪対策参事官・警察学校長

第3 議事の概要

1 委員長説示

4月6日から15日までの10日間、令和3年春の全国交通安全運動が実施されております。県民一人一人が交通安全に対する意識を高めて交通ルールを守り、交通マナーの向上を通じて、安全・安心で、そしてまた人に優しい交通環境の改善に向けた取組の推進というものがさらに求められていくと感じています。

また、新型コロナの第4波の動向が気がかりであります。予防接種の話題とともに予防接種の優先的な予約を名目とした特殊詐欺への注意喚起が必要かと思えます。引き続き、防犯の態勢づくりに努めていただきたいと思います。

2 審議事項

警察署協議会委員の委嘱について・・・【資料1】

警務部から、警察署協議会委員の委嘱について説明があった。

委員から、「新たに委員に選ばれた方は、住民の代表として「新たな眼」として色々な「気づき」を警察へ届けてくれる。また、新しい委員は、不慣れな場で発言しにくいことが多々あると思うが、警察職員は分かりやすい用語で話し、活発な意見を交換し合える場であることに努めていただきたい。」旨の発言があった。

3 報告事項

(1) 令和2年度定期監査の実施結果について・・・【資料2】

警務部から、令和2年度定期監査の実施結果について報告があった。

委員から、「「推進していくべきこと」そして、「自立」というのは、一人一人の意識に関わるものが多い。まずは、意識が変わることと仕組みを正すことにより、より精度の高い業務の実施に繋がっていくと思う。」旨の発言があった。

(2) 令和3年度定期監査の実施計画について・・・【資料3】

警務部から、令和3年度定期監査の実施計画について報告があった。

委員から、「令和2年度に引き続き重点項目が同じであることから、本年度は注意事項がないよう、各署とも気を引き締めて行っていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 聖火リレー警備の実施について

警備部から、聖火リレー警備の実施について発言があった。

委員から、「万全を期したスムーズな聖火リレーができるよう願います。」旨の発言があった。

4 追加報告

公用車の交通事故等について

警務部から、公用車の交通事故等について報告があった。

第4 決裁事項

1 審議事項に係る決定

警察署協議会委員の委嘱について、原案のとおり決定した。

2 高知県における警察用航空機の非稼働時における援助に関する協定について

生活安全部から、高知県における警察用航空機の非稼働時における援助に関する協定について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和3年3月31日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。

第5 聴聞関係

運転免許センターから、運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果について報告があり、審議の結果、26件（交通事故2件、飲酒運転11件、無免許運転3件、その他の法令違反等10件）の行政処分を決定した。